

個人投資家のみなさまへ

共英製鋼グループの事業概要と成長戦略

~100年企業を目指して~

共英製鋼株式会社 2021.3



本日の内容

- 1 当社グループのご紹介
- 2 当社グループの成長戦略
- 3 当社グループのESG



本日の内容

1 当社グループのご紹介

2 当社グループの成長戦略

3 当社グループのESG

会社概要



社 名 : 共英製鋼株式会社(KYOEI STEEL LTD.)

設 立 : 1947年8月21日

本社所在地 : 大阪市北区堂島浜1-4-16

代 表 者 : 代表取締役社長 廣冨 靖以

資 本 金 : 185億16百万円

連 結 売 上 高 : 2,393億円(2020年3月期)

連結従業員数 : 3,605名(2020年3月末)

発行済株式数 : 44,898,730株

信 用 格 付 : A-(日本格付研究所)



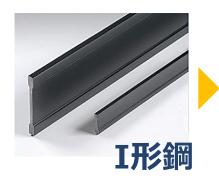
会長·高島 秀一郎(左)、社長·廣冨 靖以(右)

当社グループの製品群



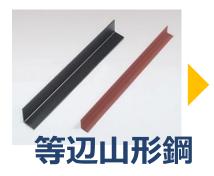








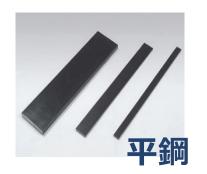
グレーチング (溝蓋)





駅舎







船舶



電炉業とは

鉄をつくる方法は2種類ある

	電炉法	高炉法		
原料	鉄スクラップ	鉄鉱石、原料炭		
製造工程	鉄スクラップを電気炉で溶解	鉄鉱石をコークスにより溶解・還元		
特 徴	・設備が小規模・操業を容易に停止でき、需要環境に対して柔軟に対応可能	・ 設備が大規模 ・ 操業を一時休止した際の負担大		







鉄製品ができるまで:電炉業はリサイクル業

1. 鉄スクラップを回収

廃車や使用済みの家電などを業者から調達・保管

2

電気炉で溶融

溶かして成分調整、炉内の温度は数千度にもなる

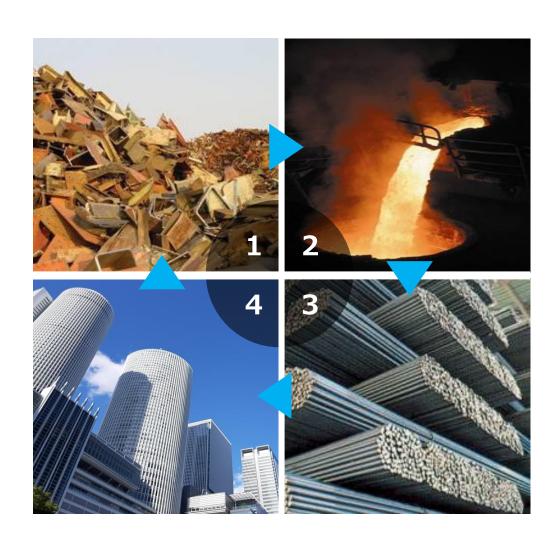
3.

延ばして冷却・結束

熱いうちに製品の形に精整し、注文された長さ・本数に束ねて出荷する

4. 社会インフラへ

建物や道路、橋梁などに使用され 暮らしの安全を支える





日本鉄鋼業界の構造

粗鋼生產内訳

2019年度の日本の電炉比率は23.9%

年間粗鋼生産量は

約1億トン

高炉 3社 (76%)

特殊鋼電炉 13社 (7%)

普通鋼電炉 30社 (17%)

共英製鋼グループは全体で6番目、 普通鋼電炉の中で2番目のシェア

鋼材のグレード

ハイ

品質要求が厳しく 専門性の高い鉄鋼製品

ミドル

技術的にやや高度な 鉄鋼製品

共英製鋼

 \Box -

汎用性の高い 基礎的な鉄鋼製品

製品の向け先



海外メーカーの技術力 向上により競争激化



参入障壁高く 海外の脅威低

電炉事業の特徴と将来性

① 環境負荷が低位 電炉事業の 将来性 3 4 地産地消ビジネス

インノフ登り 需品



電炉の特徴と将来性(環境面)

① 資源循環型事業

- 役割を終えた鉄を資源として回収
- 電炉業がなければ社会はゴミだらけに…?

日本の鉄鋼蓄積量は約 **14 億トン** そのうち、年間3,000万トン(約3%) が鉄スクラップとして回収される

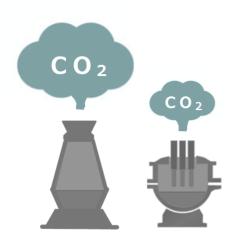
(㈱鉄リサイクリング・リサーチ、日本鉄源協会)





② 環境負荷が低位

- CO2排出量は高炉の約4分の1
- COP21 パリ協定採択(2015年)
 - → 世界の平均気温の上昇を産業革命前から 2℃未満に
 - ⇒ CO2排出量を2030年までに 2013年対比△26%減(日本の目標)



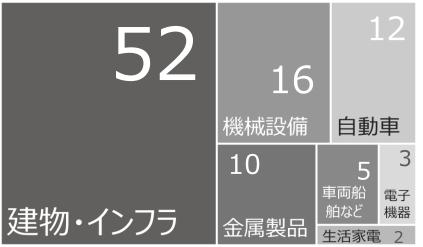
トン当たりのCO2排出量は 高炉対比で大幅に少ない



電炉の特徴と将来性(事業面)

③ インフラ整備の必需品

- ・ 建築・土木に広く使用
- 底堅い需要あり
- ▼ 鉄鋼製品の行き先(全体を100とする)



(世界鉄鋼協会: 2020年)

4 地産地消ビジネス

- 基礎的資材は比較的安価
- 輸入品の脅威が小さく、海外メーカーと競合しない





当社グループの事業内容

国内鉄鋼事業

海外鉄鋼事業

環境リサイクル 事業

その他の事業

鉄鋼製品の製造・加工・販売

ベトナム、北米における鉄鋼事業

電気炉による廃棄物溶融処理等

港湾事業、鋳物事業など





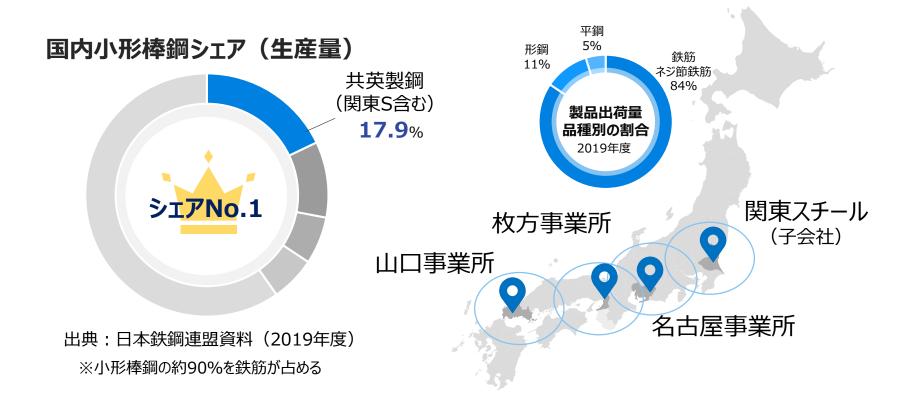






国内鉄鋼事業 1

- ◆ 国内の**主要需要地**(大都市圏)で事業を展開
- ◆ 鉄筋コンクリート用棒鋼 (鉄筋) で **国内シェアトップ**
- ◆ 付加価値製品として、ネジ節鉄筋、高強度鉄筋を製造





国内鉄鋼事業 2:身近にある当社の製品

当社の製品は、住宅・マンションから、高速道路、有名なランドマーク、 日本一高い橋まで 幅広く使用されています



フェスティバルタワー (大阪市)



グランフロント大阪 (大阪市)



名古屋駅 (名古屋市)



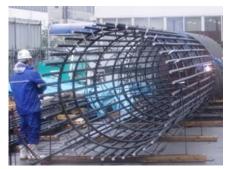
東海北陸自動車道 鷲見橋 (郡上市) ※橋脚高さ日本一

施工の様子











海外鉄鋼事業 1

2011年 買収設立



キョウエイ・スチール・ベトナム社 (ベトナム・ニンビン省)

2018年 買収



ベトナム・イタリー・スチール社 (ベトナム・フンエン省/ハイフォン市)



世界3極体制で

電炉事業を展開

(日本・ベトナム・北米)

1994年 設立



ビナ・キョウエイ・スチール社(ベトナム・バリアブンタウ省)

2020年 買収



アルタ・スチール社 (カナダ・アルバータ州)

北米

2016年 買収



ビントン・スチール社(米国・テキサス州)

海外鉄鋼事業 2

- ◆ 電炉メーカーとして、いち早く海外へ進出 1963年に国内電炉メーカーで初めて海外進出
- ◆ 現在は世界3極体制で電炉事業を展開 日本、ベトナム、北米(米国・カナダ)

海外事業の実績がある国



タイ、インドネシア、スーダン、ナイジェリア、米国など 20か国で技術指導や事業活動などを行った



技術指導



台湾での合弁事業(初の海外進出)



VKS社起工式(1994年)



環境リサイクル事業 1

- ◆ 3,000~7,000℃のアーク熱を利用した安心・安全の廃棄物処理
- ◆ 医療廃棄物や産業廃棄物の鉄分を鉄鋼製品に**再利用**
- ◆ 1988年に当事業を開始、30年以上の歴史

医療廃棄物 産業廃棄物



メスキュード缶 (医療廃棄物)



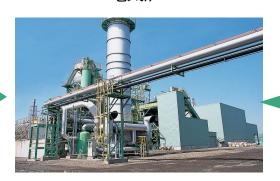
雷気炉

シュレッダー ダスト

※鉄資源を回収した後に残る ガラス・ゴム・樹脂などの破片



シュレッダーダスト



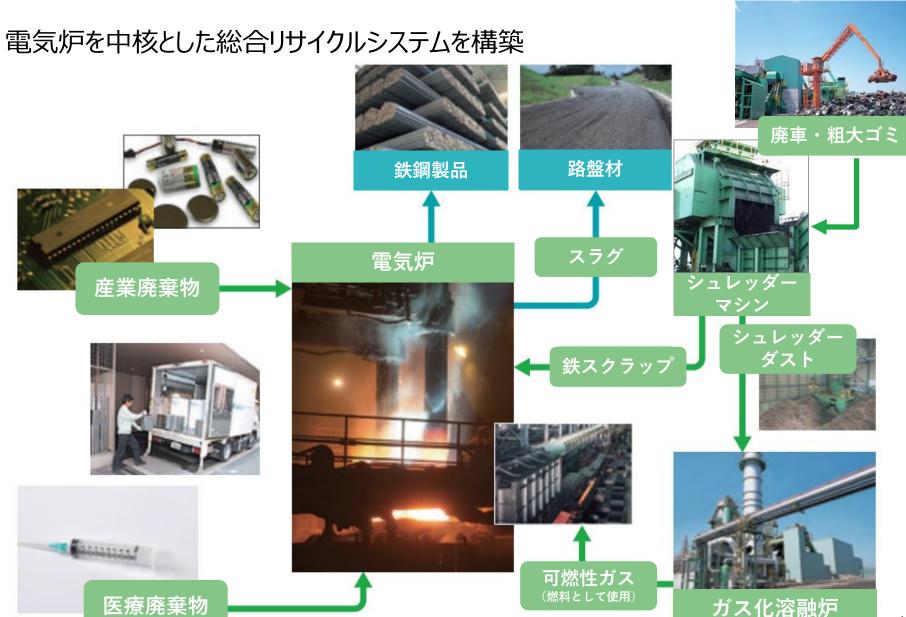
ガス化溶融炉

処理により生成された ガスは燃料として 圧延工場にて有効活用

廃棄物中の鉄分は 製品の一部へ



環境リサイクル事業 2





その他の事業 (鉄鋼周辺事業)

ベトナムにおける港湾事業

チー・バイ・インターナショナル・ポート社 (TVP社)

- ベトナム南部・VKS社至近(約1.5km) において 2018年1月 開港・操業開始
- 総面積40万㎡の国際一般港



港湾設備(荷揚げ作業)

鋳物事業

株式会社 吉年

- 創業300年の鋳物メーカー
- 当社製品の部材も製造





吉年の製品の一部 左:ネジ節鉄筋継手 右:水道管部品

ビナ・ジャパン・エンジニアリング社 (VJE社)

- ベトナムでトップブランドの鋳物メーカー



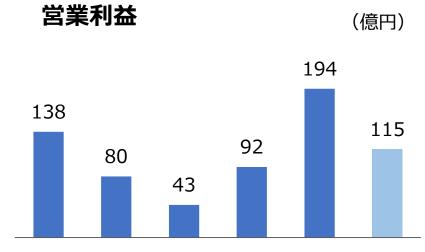


VJE社の製品の一部 左:モーターケース右:工作機械部品

業績の推移





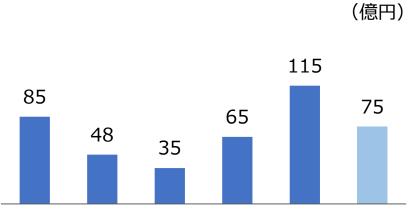


2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 (予)

経常利益 (億円) 190 142 115 86 79 41

2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 (予)

親会社株主に帰属する当期純利益



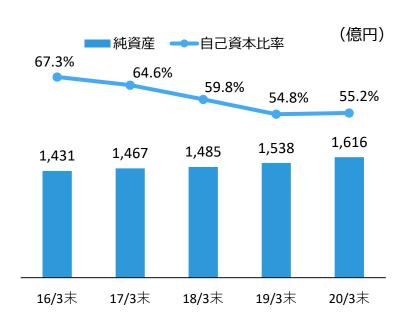
2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度

19

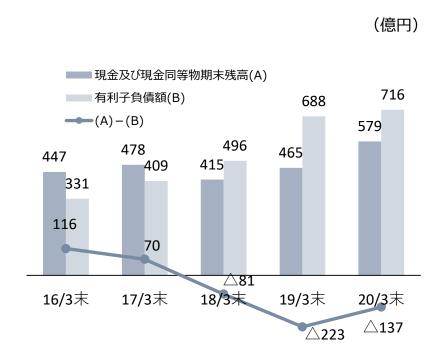
財務の状況



純資産・自己資本比率



現預金·有利子負債額



本日の内容



1 当社グループのご紹介

2 当社グループの成長戦略

3 当社グループのESG



中期経営計画「Quality Up 2020」

"質"の強化を目指す中期経営計画

当社グループが 目指す姿

- 世界のインフラ・環境づくりに貢献する企業
- 利益水準を向上しステークホルダーに還元する企業
- コンプライアンス・品質を重視する企業
- 働きがいのある安全で働きやすい職場



具体的施策

- 国内鉄鋼事業:競争力の強化・生産性の向上
- 海外鉄鋼事業:出荷量の増加・収益力の向上
- 環境リサイクル事業・鉄鋼周辺事業:収益機会の拡大
- 経営基盤の強化:ガバナンス体制の強化・グループ総合力の強化など

2020年度 (最終年度) 達成目標 売上高:2,800億円 / 経常利益:140億円

出荷量:400万トン(国内:180万トン、海外:220万トン)

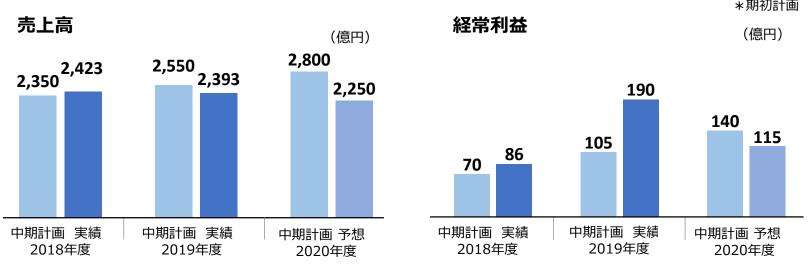
ROS: 5%以上(売上高経常利益率) / ROE: 6%以上

配当性向:30%程度 / 3年間の総投資額:450億円



中計対比(定量面の進捗)

	2018年度		2019年度		2020年度	
	中計	実績	中計	実績	中計	見通し (3Q時点)
売上高	2,350億円	2,423億円	2,550億円	2,393億円	2,800億円	2,250億円
経常利益	70億円	86億円	105億円	190億円	140億円	115億円
出荷量	326万~	327万~	363万♭>	337万~	400万~	336万5>
(国内)	174万~	175万~	178万١>	165万١>	180万١>	157万ʰ>
(海外)	152万%	152万ʰ>	185万~	172万~	220万5>	179万%
ROS	3.0%	3.6%	4.1%	7.9%	5%以上	5.1%
ROE	3.5%	4.6%	4.8%	7.8%	6%以上	4.9%
配当性向	28.9%	26.7%	24.8%	28.4%	30%程度	29.0%
設備投資•事業投資	-	123億円	-	246億円	-	130億円*





中計対比(定量面・定性面の進捗)

■ 定量面

■ 定性面

最終年度の利益目標については未達の予想も、 3ヶ年合計では超過達成の見込み 概ね、各項目につき進捗中

<経常利益の累計> (億円)



- ◆ 商慣習見直しの取り組み
- ◆ 職場環境、勤務体制の改善、 営業業務改革プロジェクト進捗中
- ◆ 人事制度改革進捗中
- ◆ 社外取締役人数増、 品質や安全に関する全社組織発足



新型コロナウイルスの影響と対策

◆ 建築需要への影響は避けられないが、地域差あり



インバウンド向けなどの中小案件は延期・変更が相次いだものの、当社グループ出荷量は昨年対比約4%減に留まる見通し。

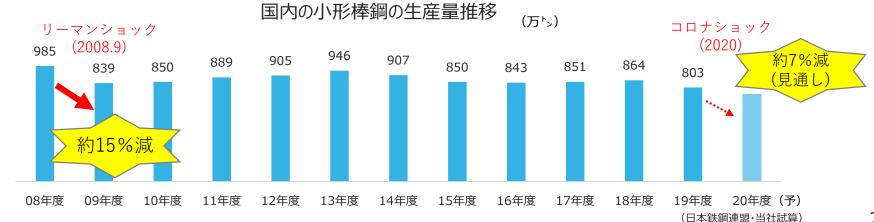


政府の強力な規制などにより、感染者の 抑え込みに成功するも、需要家のマインド はやや減退。



原料調達・製品出荷の両面に新型コロナウイルスの影響を受け、業績は大幅に悪化。 鉱山向け製品の不調が響く。

◆ 小形棒鋼の需要は減少も小幅に留まる





「新型コロナウイルスショック」を踏まえて

2018~2020

2021~2023

中期経営計画 「Quality Up 2020 」

次期 中期経営計画

社会の変化をチャンスに!

DXの進展

働き方の変化

SDGsに対する 意識の高まり

ESG投資

·・・など

新型コロナウイルスショックを契機に 生じた変化と顕在化した課題を踏まえ 次期中期経営計画を策定



国内鉄鋼事業の戦略

鉄資源リサイクルを極める

鉄スクラップ(鉄屑)

形状・成分が<u>不均一</u>な原材料





電気炉で溶解
求められる技術・ノウハウ

社会インフラヘ

見えないところで社会を 支える必需品





建設用鋼材に再生

あらゆる建造物で使用 される汎用品

不均一な原材料から社会に不可欠な鋼材を 品質確保の上 ローコストで生産し、安定的に供給

П

最適な生産・販売体制の構築(最適化戦略)

最適化戦略の推進



技術力・商品開発力 の強化・深化

- ・情報共有による速やかな技術改善
- ・AI・IoT活用やDX推進による効率化
- ・新しい工法に対応した製品の開発
- ・高強度鉄筋・ネジ節鉄筋開発の強化



海外拠点も交えて開催する技術改善活動発表会

ላ 積極的な設備投資

- ・中計期間中に100億円超の投資
- ・適切な設備投資の実行
- ・省エネにつながる設備投資は積極的に実施



電気炉の心臓部・トランスの更新作業

・販売・物流体制の強化

- ・全所営業業務改革(システム統合プロジェクト)
- ・製品倉庫の新設
- ・今後予想されるドライバー不足に対応するため 運送会社子会社化



全自動システム導入予定の製品倉庫 (枚方事業所)

暮らしの安心・安全を 支える基礎的鋼材

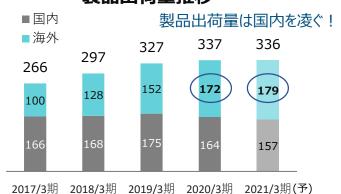


海外鉄鋼事業の戦略

グローカル・ニッチ戦略:伸びる地域で地産地消ビジネス







海外鉄鋼事業の取り組み

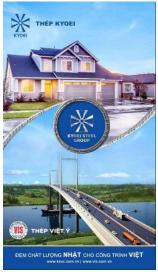
ベトナム

■ シェア拡大に向けた体制整備

- 競合環境激化への対応
 - ⇒ 販売戦略強化 (きめ細かな特約店対応)
 - ⇒コスト競争力強化
- 個人客の獲得
 - ⇒ 若い世代に向けた広告展開



現地子会社提供のテレビ番組の一場面



広告の例

北米

■ 鉄筋事業の強化

- 米国拠点とカナダ拠点連携の下、 北米西海岸の鉄筋需要取り込みへ
- ビントン・スチール社(米) の精整設備更新 ⇒ 手作業を自動化し、安全性・生産効率向上





ビントン・スチール社の新たな精整ライン

■ 鉱山向け鋼材ビジネスの収益力強化

- 世界最大の鉱山向け鉱石粉砕用鉄球メーカー Molycop社との合弁事業開始





鉱石粉砕用鉄球



環境リサイクル事業の戦略

量より質を重視した産廃処理にシフト



車載リチウムイオン電池





多くの顧客より信頼された 電炉を活かした堅実な処理!

■ 医療廃棄物 集荷システム

17,000 以 Fの医療機関と契約

■ 廃棄物処理契約締結社数

11,000

車載リチウムイオン電池の認 定処理施設全国7ヶ所のうち 2ヶ所は当社グループ



現時点ではマテリアルリサイクル 困難も、自動車の軽量化に伴い使用量増加



事業所に導入した 炭素繊維破砕機

近隣環境や従業員の安全に 十分配慮した厳重な受け入れ



古い建造物に残存し 社会問題化



その他の事業の戦略

ウィング(事業のすそ野)を広げる:将来の収益事業の育成

- 既存事業の深化
- M&Aなどによる新規事業の推進

2020年度の取り組み

■ 港湾事業 (ベトナム)

TVP社 第2期プロジェクト検討中

⇒ 取扱品目の増加を目指す

■ 鉄筋加工事業

共英産業の工場新設移転 (2021年1月稼働開始)

⇒ 首都圏隣接地域の鉄筋加工事業体制強化

■海外鋳物事業

VJE社の工場新設移転

⇒ チャイナリスク回避の日系企業の需要取り込み



共英産業の新工場(厚木市)



VJE社の新工場(ベトナム)

本日の内容



1 当社グループのご紹介

2 当社グループの成長戦略

3 当社グループのESG

共英製鋼グループの歴史

『人・企業・社会・自然』のバランスを保ち、地球の未来に貢献する企業を目指す

高島浩一·元会長



公害対策

業界に先駆けて 集塵機を導入



メスキュード医療安全 基金を設立



SDGs達成へ

ESG推進室を設置 マテリアリティを特定

1938

1967

1988

2002

2018

2020

創業

(前身の共英鍛工所)



メスキュード事業開始

電気炉の熱を有効利用した医療廃棄物の 完全無害化溶融処理システムを開発



地域社会への貢献

創立70周年を機に 地域社会貢献基金を設立





SDGsについて

SDGsとは

Sustainable Development Goals J

「持続可能な開発目標」

2015年9月に国連サミットで採択された 2030年までの達成を目指す17の目標のこと







船 働きがいも 経済成長も

























共英製鋼グループのマテリアリティ (重要課題)

持続可能な社会の実現に貢献するために、当社グループの果たすべき役割を定めました



快適で安全な社会の ために

- ・鉄資源のリサイクルを通じた地球環境保全
- 世界のインフラづくり



美しい地球環境の ために

- ・地球温暖化効果ガスや副産物の削減
- ・様々な廃棄物のリサイクルによる環境負荷の少ない 社会の実現

6つの マテリアリティ

事業を通じて貢献したいこと

より安全で働きやすい 職場に向けて



- 労働災害の撲滅や職場環境の整備
- ・多様な人材の登用
- ・柔軟な働き方の採用

地域社会の一員として貢献するために



・様々な地域活動や防災活動など



価値創造をともにする皆様 の期待に応えるために

- ・お客様や取引先からのニーズに応えた 製品・サービスの提供
- ・環境負荷の低い原料・資材の調達

より公正で誠実な企業 活動に向けて



・経営環境の変化に迅速に対応できる組織体制と 透明性の高い経営システムの構築

快適で安全な社会のために













役割を終えた鉄に 再び命を

暮らしや経済活動を支える



美しい地球環境のために



関連性の高いSDGs

















クローズドシステムの水処理設備



大型集塵機



共英製鋼のCO2排出量推移



残渣であるスラグは路盤材として利用

排水の リサイクル

水処理設備を設置し、 工場内で使用した排水が 外部に出ないように再利用

きれいな空気を 守る

集塵機を設置し、製鋼時の 粉塵をろ過したうえで 外部に排出

CO2削減の 取り組み

2050年カーボンニュートラル 実現を目指した取り組みを 検討中

ゼロエミッションへの 挑戦

鉄づくりの工程で副次的に 発生する廃棄物の 完全リサイクルを目指す

価値創造をともにする皆様の 期待に応えるために





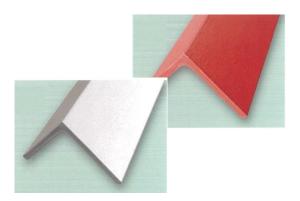






人と環境に やさしい製品

水性塗料を用いた製品を開発・ 販売。ホルムアルデヒド等級は 最高水準のフォースターを取得



カラーアングル eco74



人口減少社会への 備え

労働人口(鉄筋作業従事者)の 減少にも対応! 施丁現場での丁 数を削減できる製品を開発

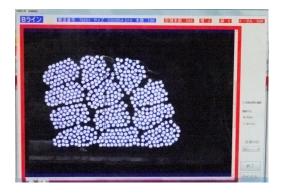


せん断補強筋



画像認識で クレームゼロへ

画像認識を用いて製品の疵(キズ) 検知や員数検査を行う装置を開発、 現在は国内外の拠点に導入



製品の本数を確認する装置

より安全で働きやすい職場に向けて



関連性の高いSDGs













危険作業の撲滅



従来の作業の様子(国内)



手作業での結束作業(Vinton)



炉前サンプリングロボット



自動化された精整ライン

厚生設備の充実



新築の女性用ロッカールーム(名古屋)

夜間操業の是正

関東スチール 昼間連続操業に移行

夜勤が減ったことで、 家族との時間が取りや すくなったと、特に子育 て世代の社員からとて も好評です!



製造部長

地域社会の一員として貢献するために







メスキュード医療安全基金

2002年より毎年 全国の医療関係団体へ寄付

■ 寄付活動·地域貢献活動

災害義援金や地域社会貢献基金、コロナ関連の支援活動 地元行事への協賛 など

■ 防災活動

津波避難ビル建設(名古屋事業所 開発センター) 防災訓練など

■ 障がい者雇用の創出

小型家電リサイクル作業場「リサイクル工房 にじいろ」(山口) 2020年12月開所

新型コロナウイルス関連の支援活動

1. 医療機関への寄付

(防護服など約1,000万円相当と医療従事者支援として本社・国内製造拠点で計500万円の計1,500万円)

2. 経済的支援が必要なベトナム人留学生・技能実習生への寄付







より公正で誠実な企業活動に向けて



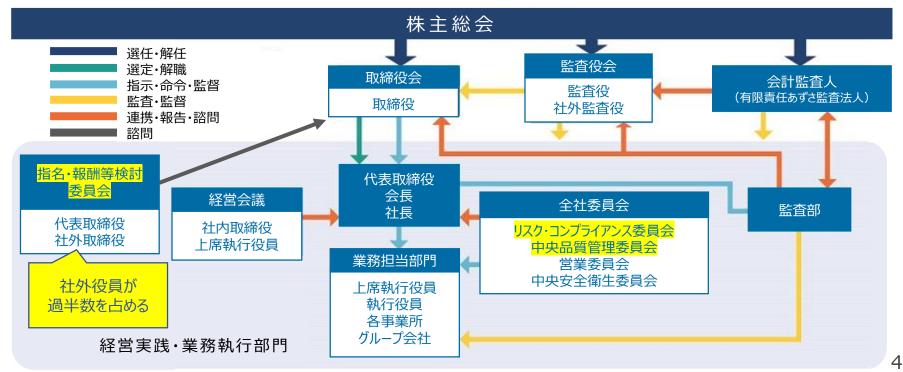




共英製鋼グループのガバナンス

- 社外役員比率の向上 (2020年度より1名増員)
- リスク・コンプライアンス委員会、中央品質管理委員会、 指名・報酬等検討委員会の設置・運営など







株主還元: 配当

基本的な考え方

- ◆ 企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続
- ◆ 配当性向25~30%(連結)を目処に、年間30円以上を配当



2014年度 2015年度 2016年度 2017年度 2018年度 2019年度 2020年度



株主還元:株主優待

ご優待内容:オリジナルQUOカード

/2 左 / *********************************	継続保有期間		
保有株式数	1年未満	1年以上	
100株以上1,000株未満	1,000円分	2,000円分	
1,000株以上	2,000円分	3,000円分	

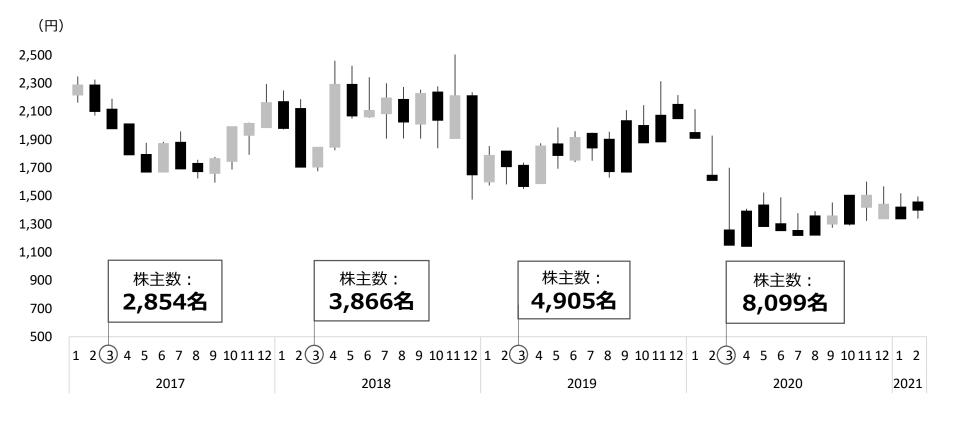
「継続保有期間1年」の認定は、毎年3月31日を基準日として、前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で連続して3回以上記載または記録されていることを条件とします











株価(3/3終値)	単元株	2021年3月期 1株あたり年間配当予想	配当利回り	PBR
1,488円	100株	50円	3.4%	0.41倍

未来への挑戦

資源循環型社会の エッセンシャルメーカーへ

▶ 2021年4月 次期中期経営計画スタート













ご清聴ありがとうございました

免責事項

- ・ 本資料は、当社の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘する目的 で作成されたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任・判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている情報には、当社に関する将来予測や業績予想が記述されていますが、これらは潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。業績結果が経営環境の変化などによって、見通しと異なったものになる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に掲載されている情報の掲載中止や変更を予告なく行うことがありますので、ご承知おきください。
- これらの情報を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。



IRメール配信サービスを 開始しました! **同時**

https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/ir/mail.html

お問合せ先:

共英製鋼株式会社 経営企画部 IR課

電話番号:

06-6346-5222

ホームページ:

https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/index.html



参考:業績の推移

(百万円)

	2015/3期	2016/3期	2017/3期	2018/3期	2019/3期	2020/3期 [※]
売上高	181,436	160,952	145,991	191,254	242,257	239,343
国内鉄鋼事業	131,738	107,642	92,525	107,831	131,252	122,533
海外鉄鋼事業	42,065	46,035	46,648	76,866	103,879	109,063
環境リサイクル事業	7,212	6,956	6,504	6,237	6,683	6,466
その他事業	420	319	314	321	443	1,282
営業利益	11,796	13,792	7,971	4,259	9,200	19,404
国内鉄鋼事業	10,789	12,507	7,317	3,292	9,644	18,008
海外鉄鋼事業	264	744	1,031	1,456	△291	2,284
環境リサイクル事業	1,644	1,389	1,006	866	1,190	1,089
その他事業	18	20	△10	25	△40	153
消去	△919	△869	△1,373	△1,379	△1,303	△2,131
経常利益	12,488	14,161	7,935	4,085	8,646	18,954
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,923	8,467	4,783	3,483	6,505	11,489
						(円)
1株当たり当期純利益	159.30	194.94	110.41	80.31	149.78	264.38
1株当たり純資産	2,980.84	3,115.86	3,192.02	3,225.85	3,299.82	3,479.31
1株当たり配当金	35.0	45.0	30.0	40.0	40.0	75.0
配当性向(%)	22.0	23.1	27.2	49.8	26.7	28.4

※2021/3期のセグメント 変更に伴い遡及修正

参考: 当社グループの国内拠点





山口事業所

異形棒鋼(全サイズ)、構造用棒鋼、小形形鋼(平鋼、Iバー、等辺山形鋼)



枚方事業所

異形棒鋼(細物)、丸鋼



· 中山鋼業(持分法適用)

その他の国内拠点 ・共英リサイクル(株) ・共英加工販売(株) ・みどり精密工業(株)

関東スチール(株) 異形棒鋼(細物)



共英産業㈱

鉄筋加工、鋼材販売ほか

スクラップ集荷・加丁





(株) 共英メソナ 環境リサイクル事業ほか



名古屋事業所 異形棒鋼(全サイズ)、 ネジ節鉄筋、高張力鋼





参考: 当社グループの海外拠点(ベトナム)

VIS社

K\$VC社

VKS社, TVP社

VJE社



ベトナム・イタリー・スチール (VIS) 社

所 在 地: ベトナム国フンエン省、ハイフォン市 事業内容: 鋼材の製造・販売 (棒鋼、線材)

生産能力: 製鋼45万トン/年、圧延30万トン/年



キョウエイ・スチール・ベトナム (KSVC) 社

所 在 地:ベトナム国ニンビン省

事業内容: 鋼材の製造・販売 (棒鋼、線材)

生産能力: 圧延25万トン/年

ビナ・キョウエイ・スチール (VKS) 社

所 在 地:ベトナム国バリアブンタウ省

事業内容: 鋼材の製造・販売 (棒鋼、線材) 生産能力: 製鋼50万トン/年、圧延90万トン/年



ビナ・ジャパン・エンジニアリング (VJE) 社

所 在 地:ベトナム国ハイフォン市

事業内容: 銑鉄鋳物製品の製造・販売

生産能力: 9,000トン/年



チー・バイ・インターナショナル・ポート (TVP) 社

所 在 地: ベトナム国バリアブンタウ省

事業内容: 港湾事業





参考: 当社グループの海外拠点(北米)

◆ 米国・カナダ



アルタ・スチール (AltaSteel) 社

工場所在地: カナダ国アルバータ州 事業内容: 鋼材の製造・販売、

スクラップメタルの処理・販売

生産能力: 製鋼30万トン/年、圧延27万トン/年

設 立 年 : 2020年 (創業は1955年)

ビントン・スチール (Vinton) 社

所 在 地 : 米国テキサス州エル・パソ郡ビントン 事業内容 : 鋼材の製造・販売 (棒鋼、鉄球)

生産能力: 製鋼25万トン/年、

圧延20万トン/年(棒鋼) 鍛造 5万トン/年(鉄球)

設 立 年 : 1962年